

令和元年度 指定管理者評価シート

所 管 課	西市教育委員会 こども未来部 こども・若者ステーション
評価対象期間	平成31年4月1日～令和2年3月31日

令和元年度 指定管理者評価シート<1> 指定概要 (指定管理者によりご記入をお願いします。)

施設概要	名 称	川西市久代児童センター
	所 在 地	兵庫県川西市久代3丁目16番30号
	設置目的	児童の健全な育成を図るため、川西市久代児童センターを設置する
利 用 料 金 制	<input checked="" type="radio"/> 非利用料金制 ・ <input type="radio"/> 一部利用料金制 ・ <input type="radio"/> 完全利用料金制	
指定管理者	名 称	社会福祉法人 川西市社会福祉協議会
	所 在 地	兵庫県川西市火打1丁目12番16号
指定管理業務の内容	(1)健全な遊びを通じて児童の集団的及び個別指導に関すること。 (2)児童の体力増進の指導に関すること。 (3)子ども会、母親クラブ等の地域組織活動の育成及び助長に関すること。 (4)施設の使用許可、取り消し、その他施設の使用に関すること。 (5)施設及び付属設備の維持管理に関すること。 (6)そのほか、市長が必要と認める業務に関すること。	
指定期間	平成29年4月1日 ～ 令和4年3月31日	

A	優 良
B	良 好
C	課 題 含
D	要 改 善

施設名	川西市久代児童センター	管理者	社会福祉法人 川西市社会福祉協議会	所管課	川西市教育委員会 こども未来部 こども・若者ステーション	指定管理者自己評価結果 【指定管理者記入欄】	指定管理者一次評価 【市所管記入欄】	指定管理者二次評価 【外部評価者記入欄】
区分	指定管理者自己評価結果 【指定管理者記入欄】		指定管理者一次評価 【市所管記入欄】		指定管理者二次評価 【外部評価者記入欄】			
評価項目及びポイント	評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)		評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)			
1 施設の設置目的の達成に関する取組み【有効性】	A			A			1 施設の設置目的の達成に関する取組み【有効性】	
(1-1) 施設の設置目的である事業運営の達成	A			A			(1-1) 施設の設置目的である事業運営の達成	
①法令や利用のルール、事業計画に則って施設の事業運営が適切に行われたか。また、施設を最大限に有効活用するとともに、施設の設置目的に沿った成果が得られたか。	A	児童福祉法や条例に則り、18歳未満の児童を対象に、設置目的である児童の健全な育成を図りました。 児童、幼児、母親クラブの実施や世代間交流事業の実施、保育所や幼稚園などと連携した事業も行いました。また、地域の行事”どんとまつり”の参加や児童センターで”夏まつり”などを開催し、地域住民との交流も行いました。		A	市の設置目的に沿い、児童の健全育成に寄与し、また川西南地域や市の行事に積極的に参加しながら施設のPRを行い事業運営に成果を得ることが出来ている。		意見なし	
②利用に係る登録方法や手続について、利用者に対し十分に周知を行い、適正な方法で行われたか。	A	初回利用時に、川西市在住であることを確認し、登録手続きとして住所、氏名、生年月日、連絡先電話番号を記入していただきました。 また、利用日毎に氏名と電話番号を記入していただき、忘れ物や緊急時は電話等で連絡等を行っています。		A	利用に係る登録方法や利用に関し、適切かつ丁寧に対応されている。		意見なし	
③施設の設置目的に応じた効果的な営業や広報活動を行い、その結果、効果があったか。	B	市の広報誌や施設のホームページへの掲載、毎月のおたよりの発行などで、市民に事業などをお知らせしました。 また、館内にポスターを掲示したり、職員が積極的に児童やお母さん方に直接声掛けをしたことにより、行事の参加者が増えることにつながりました。		B	広報紙への掲載など積極的に取り組まれている。また個別に直接声かけすることにより参加者の裾野を広げ、行事の参加者数は増加している。HPのあり方も、工夫をお願いしたい。		意見なし	
< 課 題 >		若い子育て世代の保護者等に、タイムリーに情報提供できる新たな方法の検討が必要です。			ホームページのあり方の見直しや、新たな広報活動の実施に取り組んでいただきたい。		意見なし	
< 改善内容 >		SNSを使った情報提供について、令和2年度に向けて検討しました。 内部監査を継続して実施し、より良い施設運営を行います。			新しい広報活動に期待します。		意見なし	
(1-2) 施設の利用状況及び事業への参加状況	A			A			(1-2) 施設の利用状況及び事業への参加状況	
①施設の目的に則って、有効に活用(利用)されていたか。	A	赤ちゃん交流会などの幼児クラブ、囲碁クラブや大正琴などの児童クラブ、母親リフレッシュ講座などの母親クラブを実施し、地域の子育て支援や母親への支援事業を行いました。また、中高生と赤ちゃんのふれあい交流会や料理教室、トライやるウィークの受け入れ、高校生のインターンシップ参加者なども継続して受入れました。		A	地域に根ざした運営に取り組みられ、施設の目的に沿って活用されている。		意見なし	
②施設の利用者や実施された事業への参加者数の増加、サービス利用者の利用回数の促進など創意工夫が図られたか。	A	就園1年前の親子が集団で、遊び体験ができる、のびのびクラブは希望者が増え、昨年から200人以上増え1,271人の参加がありました。また、放課後など遊戯室や図書室を利用する小中学生は、昨年より270人増え年間5,883人でした。 夏まつりは、地域のボランティアのお手伝いをいただき、昨年より243人と大幅に増えて、521人の参加がありました。 しかし、コロナの影響で、プレイルームの利用者が減り、3月からは自主事業が中止になったことなどから、年間の全体の利用者は、昨年より773人減って、12,941人でした。		A	事業は昨年同様に取り組まれている。ボランティアの活用など、工夫されている。		意見なし	
< 課 題 >		プレイルームの利用や自主事業の参加者は、育休、産休の利用者が増えています。就労される保護者は、子どもを保育所等で預けられることが多いことから、幼児や保護者の利用が減少していると考えられます。 利用者を増やす方法として、より広域から利用いただけるよう、駐車場の確保が課題です。			駐車場の確保は難しいかと思いますが、隣接施設とも協力し、利用者が来館しやすい方法の検討を望みます。		意見なし	

A	優 良
B	良 好
C	課 題 含
D	要 改 善

施設名	川西市久代児童センター	管理者	社会福祉法人 川西市社会福祉協議会	所管課	川西市教育委員会 こども未来部 こども・若者ステーション	区分	指定管理者自己評価結果 【指定管理者記入欄】	指定管理者一次評価	【市所管記入欄】	指定管理者二次評価	【外部評価者記入欄】
評価項目及びポイント	評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)	評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)							
<改善内容>		のびのびクラブ(幼稚園入園前の子ども対象)の申込者だけでなく、一般の子どももオープン参加ができる事業として「お買い物ごっこ」を実施し好評で参加者(利用者)が増えました。 今後も、幼児の保護者が望む新規事業を、アンケートや保護者の聞き取りから把握し取り組みます。		利用者にとって魅力的な企画を期待します。						意見なし	
(1-3) 利用者の満足度	A		A							(1-3) 利用者の満足度	
① 利用者の満足度を把握するため、定期的にアンケート調査などを実施したか。	A	利用されている保護者の方を対象に、6月20日から28日までアンケートを実施しました。また、中高生と赤ちゃんのふれあい交流会は、保護者の皆様と参加した中高生に、のびのびクラブは、その都度アンケートを行っています。	A	利用されている保護者の方を対象に、アンケートを実施したことは評価できる。また、中高生対象事業を継続的に開催され、その動向をつかむためにアンケート実施されていることも評価できる。						意見なし	
② 利用者アンケート調査の結果から、施設利用者ニーズや満足度を把握し、事業の改善等が得られたか。	A	利用者アンケートを踏まえ、のびのびクラブ(幼稚園入園前の子ども対象)の申込者だけでなく、一般の子どももオープン参加ができる事業として「お買い物ごっこ」を実施し好評でした。また、12月には、新たな事業として「映画の上映会」を行いました。	A	利用者の意見を取り入れ一般の方も参加できるようにするなど、ニーズにこたえようとしている。また、新たな事業も実施できている。						意見なし	
③ 利用者からの苦情に対して十分な対応がなされたか。	A	平成31年度に苦情は、ありませんでした。苦情があった場合は、その都度誠意をもって迅速に対応します。 また、必要に応じて川西市こども・若者ステーションの判断指示を仰いでいます。	A	日々の丁寧な対応が、利用者の満足度につながっていると考えられる。						意見なし	
④ アンケート調査以外に、さまざまな手法で利用者の意見を把握し、それらを反映させる取組みがなされたか。	A	普段より職員が、保護者や小中学生の利用者に声掛けを行い、コミュニケーションをとることで、利用者からの意見や要望をお聞きし、事業運営等の改善につなげました。	A	アンケートのみならず、対面でコミュニケーションを図ることにより、利用者の本音の意見が聞け、今後の運営に非常に有効である。						意見なし	
⑤ サービスの質を向上させるため具体的な取組みを行ったか。また、取組みの結果、どのような効果が得られたか。	A	事業実施後は、事業内容の問題点などを職員間で情報を共有しています。それによって、事業内容が参加者にとって満足のいく良いものであったか、改善することなどを職員全員が意識する効果を得ています。	A	個々の事業運営の中で気づいた点などを、意見を出し合い、情報の共有を図ることにより、全職員の意識づけに役立っている。今後のサービス向上に期待します。						意見なし	
<課題>		駐車場は、老人福祉センターと共用で4台分しかなく、来所されるときは、公共交通機関を利用いただくようお願いをしています。雨天や複数の子どもを連れて利用される際には、車を利用することが便利であり、駐車場の確保が大きな課題です。		駐車場の確保は難しいかと思いますが、隣接施設とも協力し、利用者が来館しやすい方法の検討を望みます。						意見なし	
<改善内容>		夏まつりは、これまで以上に地域住民にボランティアとしてご協力をいただきました。そのため昨年より243人と大幅に増えて、521人の参加があり、世代間の交流が大規模に行われました。		利用者にとって魅力的な企画を期待します。						意見なし	
2 効率性の向上に関する取組み【効率性】	A		A							2 効率性の向上に関する取組み【効率性】	
(2-1) 経費の節減	A		A							(2-1) 経費の節減	
① 施設の管理運営に関し、経費を効率的に節減するための十分な取組みが行われ、その効果が得られたか。	A	水道光熱費については、年間を通じて職員各自が意識して節減しました。利用者がいない時間は、部屋の照明を消し冷暖房を入れないようにしています。また、利用者に対しても趣旨を説明したうえで、退室時の消灯やの空調のスイッチを切るなどの協力をお願いしています。	A	今後も経費が最小限になるような運営を期待します。						意見なし	
② 管理運営業務の遂行にあたり、業者発注や業務委託により行われる場合、適切な水準で行われ、経費が最小限となるような競争が行われたか。	A	職員は、常に経費の節減を意識して、修理や物品購入時は、必ず相見積りを行いました。また、各種備品購入においても、近隣のホームセンターなど安価で購入できる商店を利用するようにしました。	A	経費節減を常に念頭に置かれ、努力されている。今後も経費が最小限になるような運営を期待します。						意見なし	

A	優 良
B	良 好
C	課 題 含
D	要 改 善

施設名	川西市久代児童センター	管理者	社会福祉法人 川西市社会福祉協議会	所管課	川西市教育委員会 こども未来部 こども・若者ステーション	区分	指定管理者自己評価結果 【指定管理者記入欄】	指定管理者一次評価	【市所管記入欄】	指定管理者二次評価	【外部評価者記入欄】
評価項目及びポイント	評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)	評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)							
< 課 題 >		建物は30年以上が経過しており、老朽化が進行しています。今後は修繕箇所の増加が見込まれます。安全面など、必要に応じて川西市と協議しながら改修等に取り組みます。		経年劣化による、修繕費の増加、使い勝手の悪さ						意見なし	
< 改善内容 >		日常の清掃は、シルバー人材センターの設立趣旨に賛同し、委託していますが、通常清掃以外のワックスがけやガラス清掃等については、本年度も継続して一般清掃会社との相見積もりにより、安価な業者に委託しました。		相見積もりをとるなど、経費の削減を積極的に実施している。						意見なし	
(2-2) 収入の増加	評価なし		評価なし							(2-2) 収入の増加	
①収入を増加させるための具体的な方法の検討や取り組みを行ったか。											
②収入の増加など取り組みの効果は得られたか。											
< 課 題 >											
< 改善内容 >											
(2-3) 収支のバランスなど	評価なし		評価なし							(2-3) 収支のバランスなど	
①収支のバランスは、適切であったか。											
②費用対効果を考えながら、経費の効果的で効率的な執行が行われたか。											
③収支の内容に不適切な点はなかったか。											
< 課 題 >											
< 改善内容 >											
3 公の施設に相応しい適正な管理運営に関する取組み【適正性】	A		A							3 公の施設に相応しい適正な管理運営に関する取組み【適正性】	
(3-1) 管理運営の実施状況	A		A							(3-1) 管理運営の実施状況	
①法令や市等の指導に基づき、施設の管理運営に、適切な人員配置をされていたか。	A	児童厚生員2人、指導員1人が配置されており、所長と事務員は、老人福祉センターと兼務でした。事故防止や安全面、事務事業を円滑に運営するには、併設の老人福祉センターとの連携協力が必要です。	A	老人福祉センターと一体的な運用に取り組み、連携を図りながら効率的な管理運営が出来ている。						意見なし	
②法令や市等の指導に基づき、業務に必要な研修・教育が適切に行われたか。	A	「児童厚生員等研修会」、「第三者評価活用セミナー」、「子育て支援講座」、社協、シルバー人材センター、文化・スポーツ振興財団の3法人合同職員研修「健康講座」、市の「認知症サポーター研修」。社協法人内部の「会計研修」に参加し、業務に活かしました。	A	研修に積極的に参加され、研鑽を積み、業務の向上に役立っている。						意見なし	
③経費の節減やサービス提供の質など、管理運営が適切に行われていたか。	A	修繕や物品購入については、合い見積もりを取り、安価な業者を選んでいます。年に1回利用者アンケートを取り、サービスの質の向上を図りました。また、子どもや保護者が利用する施設として、常に空調管理を行いました。	A	相見積もりをとるなど、経費の削減を積極的に実施している。また、アンケートを実施し、サービス提供の質の向上を図るなど、管理運営が適切に行われている。						意見なし	
④施設の良好な管理運営を進めるため、新たな取り組みについて、指定管理者自ら提案・検討を進め、実施されたか。	B	職員間で協議し、アンケートを参考に、これまでのびのびクラブ(幼稚園入園前の子ども対象)の申込者だけでなく、一般の子どももオープン参加ができる「お買い物ごっこ」を実施し好評でした。また、12月には、新たな事業として「映画の上映会」を行いました。	A	アンケート結果をもとに、新たな取り組みを行えている。						意見なし	
< 課 題 >		施設内での事故防止と円滑な事業運営のため、児童センター職員と老人福祉センター職員は、日頃から常に相互に業務を調整し、協力して事業を行うことが必要であると考えています。		限られた人員の中で適切な管理運営を維持していく必要がある。						意見なし	

A	優 良
B	良 好
C	課 題 含
D	要 改 善

施設名	川西市久代児童センター	管理者	社会福祉法人 川西市社会福祉協議会	所管課	川西市教育委員会 こども未来部 こども・若者ステーション
区分	指定管理者自己評価結果 【指定管理者記入欄】		指定管理者一次評価 【市所管記入欄】		指定管理者二次評価 【外部評価者記入欄】
評価項目及びポイント	評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)	評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)	
<改善内容>		児童センターとしての機能や役割を果たせるよう、継続して児童センター職員と老人福祉センター職員が行う相互協力して業務を遂行します。		一体的な施設の管理運営を引き続きお願いする。	意見なし
(3-2) 法令順守、個人情報の保護、安全対策、危機管理体制、平等利用など	A		A		(3-2) 法令順守、個人情報の保護、安全対策、危機管理体制、平等利用など
①法令に沿った適正な事業の実施を行うだけでなく、チェック体制などの整備や機能をさせているか。	A	初回利用時には、川西市在住であることを確認し、登録手続きをしてお使いいただいています。また、法令に従った施設運営だけでなく、適切な業務を行うために、年1回社協本部による内部監査を実施し改善に努めています。	A	法令に則り、適正な管理運営を行い、そのチェック体制が出来ている。	意見なし
②施設利用者の個人情報保護などの取扱いが適切に行われているか。	A	個人情報に関しては、施錠できるロッカーに保管し、外部への持ち出しを一切禁止しています。	A	利用者の個人情報に配慮し、適切に取り扱われている。	意見なし
③日常の事故防止などの安全対策が適切に実施されているか。	A	乳幼児の保護者には、常に子どもを見守っていただくようお願いしています。児童は、乱暴な行動やケンカなど起こさないよう職員が見守りや声掛けをしています。また、青少年補導員さんが、定期的に見回りに来られています。	A	事故防止にむけて安全対策に取り組まれているが、今後さらに見守り体制を強化していただきたい。また、AEDが設置されているので、定期的に講習を受け、正しく使用できるようにお願いしたい。	意見なし
④防犯、防災対策などの危機管理体制が適切であるか。	A	閉館後や休日の警備は、アルソックに委託しています。火災時の避難、誘導、通報、消火訓練を消防署立会いのもと行い、必要な指導を適時受けました。	A	年間を通じて安全対策に取り組まれている。不審者対応訓練等も検討していただきたい。	意見なし
⑤事故発生時や非常災害時の対応についてマニュアルを作成するなど適切な対応ができるように整備しているか。	A	事故発生時(ケガ・体調不良)、非常災害時対応のマニュアルを作成しています。ヒヤリハットのノートも作成し全員で情報を共有しています。また、消防訓練を年2回、利用者に協力いただき実施し、非常災害時に備えています。設備に関しては、毎月1回職員が点検しています。	A	毎月の設備点検、ヒヤリハットの共有など職員が一体となり、施設の運営が適切に行われている。	意見なし
⑥利用者を限定しない施設では、利用者が平等に利用できるよう配慮したか。	A	児童の遊具(ボールやゲームなど)の貸し出し、卓球台(3台)、ビリヤード台(1台中学生以上)の使用は、時間制限を設け、子どもが平等に利用できるよう配慮しています。	A	利用者が平等に施設利用できるよう、施設運営者はルールを決め配慮している。	意見なし
⑦利用者が限定される施設では、利用者の選定を公平でかつ適切に実施したか。		非該当		非該当	—
<課題>		法令順守、個人情報の保護、安全対策、危機管理体制、平等利用などは、常に全職員が意識し、継続的に取り組むことが重要です。		継続的な取り組みが出来ている	意見なし
<改善内容>		防火対象物定期点検は、継続して有資格者より川西市消防長に報告しています。また、年1回、社協本部によって、法令順守、個人情報の保護、安全対策、危機管理体制、平等利用などが内部で監査され改善し、適性に施設運営を行っています。		意識の高さは評価できるが、今後事故などが発生しないためのさらなる危機管理体制強化を期待します。	意見なし
総合評価	指定管理者自己評価結果 【指定管理者記入欄】		指定管理者一次評価 【市所管記入欄】		指定管理者二次評価 【外部評価者記入欄】
評価ランク	A		A		

A	優良
B	良好
C	課題含
D	要改善

施設名	川西市久代児童センター	管理者	社会福祉法人 川西市社会福祉協議会	所管課	川西市教育委員会 こども未来部 こども・若者ステーション	区分		指定管理者自己評価結果 【指定管理者記入欄】	指定管理者一次評価 【市所管記入欄】	指定管理者二次評価 【外部評価者記入欄】
評価項目及びポイント	評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)		評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)					
・評価できる内容		児童クラブ・幼児クラブ・母親クラブなどを実施し、地域の子育て支援へのニーズに対応しました。 利用者アンケートを踏まえ、のびのびクラブ(幼稚園入園前の子ども対象)の申込者だけでなく、一般の子どももオープン参加ができる事業として「お買い物ごっこ」を実施し好評でした。 老人福祉センターとの併設である特色を活かし、地域の高齢者との世代間交流行事を実施し、心の交流を深めました。 大きな事故やトラブル、苦情も無く、安全安心な施設として児童の健全育成や保護者への支援など児童センターの役割を果たせました。			数多くの事業を事故やトラブルなく実施できている。利用者アンケートを踏まえ、変更されている点など評価します。		意見なし			
・令和元年度に改善した内容		のびのびクラブ(幼稚園入園前の子ども対象)で、「お買い物ごっこ」を広く一般募集しました。 夏まつりにおいて、地区福祉委員会や老人福祉センター利用者からのボランティアを広く募集し取り組みました。 また、12月には、新たな事業として「映画の上映会」を行いました。			利用者の意見を取り入れ一般の方も参加できるようにするなど、ニーズにこたえようとしている。ボランティアの協力を得るなど、新たな取り組みも行っている。		意見なし			
・令和元年度に改善したことによる効果		のびのびクラブ(幼稚園入園前の子ども対象)で、「お買い物ごっこ」を広く一般募集したことから、新たな交流の場となりました。 夏まつりにおいて、地区福祉委員会や老人福祉センター利用者からのボランティアを広く募集したことから、参加者は昨年より2倍近くの243名増えて521名の参加者がありました。			参加者を広く一般募集したことで、新たに利用者が増えることを望みます。		意見なし			
・問題があり次年度以降改善が必要な点		部屋の使用できる時間は限られており、中高生の利用が伸びていない状況です。18歳までを対象とする児童センターとしては、利用者を増やすことが課題です。 また、幼児やその保護者の利用が増えていないことから、広域から児童センターを利用いただくことが必要で、駐車場の確保が大きな課題です。			地域での継続的な支援のため、今後も問題意識を持ち、取り組んで欲しい。		意見なし			
・改善方法とその時期		中高生の利用については、普段の通常利用を伸ばすことが重要。さらに、夏休みや春休みなどの長期休暇中の、インターンシップなどの事業への参加、夏まつりなどのボランティアとしての呼びかけ等をおして利用者数増に繋がるよう努めます。			今後も地域に根ざした事業を実施する方向でお願いしたい。中・高生の居場所としての役割も期待します。		・今後も交流の場を継続してほしい。 ・新しい本を入れてほしい。			

【記入上の留意点】

(1) 指定管理者は、自己評価記入欄に、市所管課は、一次評価記入欄に評価を記入いただきますようお願いいたします。

(2) 水色の表観覧にはドロップダウンで評価(A、B、C、D)が選択できます。評価欄の濃淡ピンク色の部分は、水色の部分に評価を入力すると自動的に総合評価が表示されます。